

表千家茶道を習いたい方々にお近くの稽古場をご案内いたします。

不審菴事務局では、初めて茶道を習われる方や、学校卒業・転勤・転居等の事情により、やむを得ず今までの先生のもとでお稽古が出来なくなった方に、稽古場を案内しております。所在地や稽古日時などをもとに、できるだけ希望に近い稽古場を案内いたします。ホームページでは、最寄りの稽古場を検索することができます。

表千家不審菴

稽古場案内係

〒602-0072 京都市上京区寺之内通堀川東入百々町536

TEL 075-431-3281 FAX 075-431-3147

午前9時～午後5時(日曜祝日除く)

表千家についての詳細はホームページ「茶の湯 ころと美」

www.omotesenke.jp

をご覧ください。

稽古場案内

表千家茶道を志す方々へ



稽古は、「古を稽古」という字のとおり、
古人を思いおこし、
その経験に習うことといえます。

茶道には、茶を点てる点前やその茶を
いただくうえでの約束事が伝えられています。
これを「型」といいます。
型を理屈として頭で知るだけでなく、
からだで覚える。
からだで古来のふるまい方を身につけ、
主と客が型を交しあう。
その型にこめられた心を通わせあい、
人に礼をつくし、

大切なものをあつかう心身を養う。
それが茶の稽古といえるでしょう。
型というふるまい方をかけ橋として、
心のはたらきを呼びさまし、
人と人の心を結ぶのです。

茶の湯は、
点前の手順を覚えれば
それでよいというものではありません。
基礎的な点前や身のこなしを反復して
稽古することで、
からだどころを整え、
礼節ある人格をつくることをめざしています。